

中津市民病院 広報誌

ゆりかご



Vol.47

令和7年9月発行



目次

- 地域救命救急センターに指定されました …… P2
- トピックス…P3～P11
 - 1. 開院記念講演会 …… P3
 - 2. 第7回中津市民病院と地域医師会
連携情報交換会 …… P4
 - 3. ふれあい看護体験 …… P5
 - 4. 産業医科大学小児科学教室
深野玲司教授講演会 …… P6
 - 5. 第9回なかつ広域「がん化学療法」
まなびのすすめ …… P7
 - 6. 第18回中津市民病院緩和ケア研修会 …… P8
 - 7. 第30回オンたまの会 …… P9
 - 8. 緩和ケアセンター七夕イベント …… P10
 - 9. 新入職員歓迎会を開催しました …… P10
 - 10. ご存知ですか？患者サポートセンター
～がん相談窓口のご案内～ …… P11
- 外来診療担当医表 …… P12

地域救命救急センターに指定されました

当院は、令和7年4月1日付で大分県では初となる「地域救命救急センター」の指定を受けました。救命救急センターとは、重症及び複数の診療科領域にわたる重篤な救急患者さんを24時間体制で受け入れる第三次救急医療機関になります。

中津市では、平成30年に市民病院と地域救急告示病院が機能分化し、中津市民病院が主に重症患者を担当する中津市独自の救急医療体制を、中津市・中津市医師会・市民病院の3者が協力して構築することによって、救急医療体制の強化を図ってきました。

現在、中津市民病院では年間3,500台弱の救急車を受け入れています。

中津市民病院では指定にあたり、救命救急センターに専用病床12床を整備し、救急対応の体制強化を行うとともに、今後も引き続き、救急科医師が中心となり、各科専門医や専属看護師などと連携して、24時間体制で救急患者の対応にあたります。

1 運営開始日

令和7年4月1日（火）

2 地域救命救急センターの概要

施設名：中津市立中津市民病院 地域救命救急センター

所在地：大分県中津市大字下池永173番地

運営主体：中津市

専用病床：12床

地域救命救急センターとは？

最寄りの救命救急センターへのアクセスに時間を要する地域（概ね60分以上）において整備される、専用病床が10床以上20床未満の救命救急センターのことです。



開院記念講演会

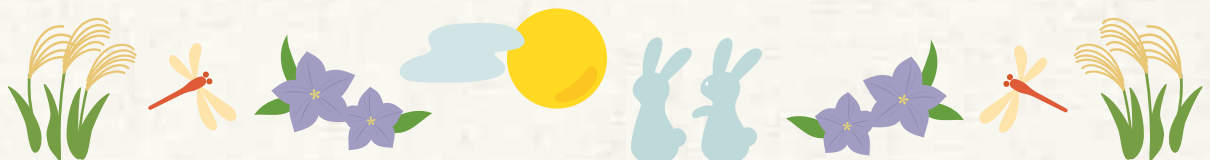
令和7年7月5日（土）に当院にて開院記念講演会を開催しました。

講演会は、副看護部長による「小児科外来・病棟の看護業務の一元化」と題した報告、そして研修医12名による発表から始まりました。

続いて、OB医師による特別講演が行われ、まず当院の初代院長である松股孝先生に「ゼロ次予防」というテーマでオンライン講演をしていただき、ご自身の取り組まれている農業と医療を結びつけたお話をしていただきました。

次に、小路高史先生からは「市立病院から私立病院に転勤して考えたこと」と題し、患者へのアプローチの変化や現在取り組まれていることについてご講演いただきました。

OBの先生方からは近況のご報告もいただき、久々の再会を喜ぶ声も聞かれ、大変有意義な会となりました。



ト
ピ
ッ
ク
ス

第7回中津市民病院と地域医師会連携情報交換会

令和7年6月16日（月）の午後7時より、「中津市民病院と地域医師会連携情報交換会」をハイブリッド方式（会場とZOOMの併用）にて開催しました。

今年度は、村上記念病院副院長 松前知治先生より村上記念病院の紹介と中津市民病院との連携についてご発表いただき、中津市民病院からは折田博之院長ほか2名の医師による手術支援ロボット「ダヴィンチ」や放射線治療「IMRT」の導入など診療状況の報告を行いました。

新任医師の紹介では、4月赴任の医師が自己紹介を行い、最後に是永管理者が閉会あいさつを述べ、会を終了いたしました。

大分県北及び豊前築上地域の医療機関より多くの先生方のご参加をいただき、有意義な交換会となりました。



村上記念病院
副院長 松前 知治氏



中津市民病院
院長 折田 博之



中津市民病院
泌尿器科部長
元 貴彦



中津市民病院
放射線科医長
垣野内 祥



会場の様子



中津市民病院 新任医師の紹介

ふれあい看護体験

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、毎年5月12日は「看護の日」とされています。そして、12日を含む1週間を「看護週間」として、「看護の心をみんなのところに」をテーマに「ふれあい看護体験」が実施されています。

当院では、5月20日（火）に看護や医療に関心のある高校生4名が参加されました。

看護師の仕事内容について説明を受け、実際にストレッチャーや車椅子を動かしてみました。車椅子に乗ってみて患者さんの体験も行いました。小児科・産科病棟の見学を行い、入院中のお子さんや赤ちゃんに関わることができました。参加した学生さんからは「いい経験になりました」「さらに興味が湧きました」などの意見がでました。

現場で働く看護師と学生さんとの交流の場にもなりました。



産業医科大学小児科学教室深野玲司教授講演会

令和7年7月28日（月）に産業医科大学小児科学教室の深野玲司教授による院内講演会が、「地域医療連携で切り拓く小児医療の未来」と題して行われました。

講演会では、現在における小児医療の状況やがんゲノムを用いた技術革新等について、わかりやすくお話ししていただきました。

北九州市での地域医療体制の構築など、当院を取り巻く環境を考える上で非常に意義深い講演会となりました。



第9回なかつ広域「がん化学療法」まなびのすすめ

令和7年8月2日（土）にがん診療連携拠点病院主催の薬剤師向けの研修会として、第9回なかつ広域「がん化学療法」まなびのすすめを開催いたしました。病院・保険薬局の薬剤師だけでなく、薬学生も参加した研修会でした。

悪性リンパ腫の治療方針や副作用・副作用対策について当院の池田医師から講義があり、悪性リンパ腫の治療も目まぐるしく変わる中、副作用も多岐に渡り、薬剤師が関与して初期症状を確認する必要性を理解しました。

また、新人薬剤師などが悩む服薬指導の書き方や保険薬局から病院へのトレーシングレポートの書き方の実技をグループワーク形式で行いました。福山大学薬学部の佐藤雄己先生より、服薬指導記録の作成・POSの考え方の講義を聞き、模擬の服薬指導を聞いて、問題点や医師への薬学的な提案を考える時間となりました。

薬剤師が服薬指導を通じて、患者さんの副作用をチェックすることで、安心・安全ながん治療を地域全体で共通認識し、薬剤師のスキルアップを図っていけるように今後も当院主催の勉強会を開催していきます。



第18回中津市民病院緩和ケア研修会

令和7年7月19日（土）に医療従事者を対象とした緩和ケア研修会（集合研修）を開催しました。研修会までに日本緩和医療学会eラーニングを修了した医師7名が受講しました。

研修では、がん診療等におけるコミュニケーション技術、地域連携や療養場所の検討などについて学ぶとともに、大分市内のがんサロン「やまびこSUN」のがん経験者（サバイバー）の方より、闘病経験や医療者への想いについてお話もありました。

院外からも参加いただき、グループワークやロールプレイ等では、活発な意見交換が行われました。受講者からは、「今後の診療に役立てたいです。」「がんサバイバーさんの実体験の話を伺うのは、心に響きます。」などの感想が聞かれ、有意義な研修となりました。

研修会は今後も年1回の開催を予定しており、医師以外の医療従事者の方も参加可能です。ぜひご参加ください。



第30回オンたまの会

令和7年6月8日（日）に第30回オンたまの会を開催しました。

オンたまの会は当院の薬剤師が中心となり作った研修会で、地域の医療関係者と共に、がん治療・副作用対策や支援方法など学ぶ研修を開催しています。今回は30回目であり一般市民の方々も参加しての市民公開形式で行われ、講師に認定NPO法人ささえあい医療人権センター COMLの山口育子先生をお呼びして講演会が開催されました。山口さん自身、20代でがんを発症し、自身が経験した中で見えてきた患者と医療従事者のコミュニケーションの必要性、医療が変遷する中で感じた患者の立場の変化、また患者も一緒になって治療を考える重要性についてのお話がありました。

聴講された市民の方々からは、病院を受診する時には、医師にどんなことを患者として伝えなければいけないのかがよく分かったとの感想をいただきました。また、医療従事者からは、訪問は一人で伺うため、もっと聴く力を身につけたいと強く思ったとの感想もありました。

今回の結果をもとに、今後も節目の時に、市民公開での講演会を開催したいと考えます。



緩和ケアセンター七夕イベント

令和7年7月7日（月）に緩和ケアセンターで「七夕お茶会」が開催され、患者さんやご家族の願いを込めた短冊と笹飾りをかざりました。浴衣の看護師に満面の笑顔の患者さん。皆さんがデイルームに集い、ひと時でしたがお茶会を楽しみました。

テラスには初夏の寄せ植えがきれいに咲いています。今年は春から育てているマリーゴールドとひまわりで寄せ植えを作りました。日々草やペチュニアやサルビアも一緒に植えて初夏の寄せ植え完成です。カラフルな季節のお花はみんなに元気をくれます。

お花も沢山水分補給しながら今年の猛暑を乗り越えて欲しいです。



新入職員歓迎会を開催しました

令和7年4月24日（木）にヴィラルーチェで新入職員歓迎会が行われました。

新入職員の自己紹介を聞き会場は温かい雰囲気になりました。更なる親睦を深めることが出来ました。新入職員の皆さん、頑張ってください！



ご存知ですか？

患者サポートセンター ～がん相談窓口のご案内～

当院は平成23年4月に厚生労働省より「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受けました。指定施設は、がんに対する治療や設備の充実とともに、「安心して治療や療養を行えるよう患者さんや家族の相談支援」の役割を担う「がん相談支援センター」が設置されています。

具体的には「がんと言われたけど詳しく病気について知りたい」「セカンドオピニオンについて知りたい」「退院後の生活が気になり」「介護や福祉サービスについて知りたい」「医療費が気になる」など治療や療養生活に関する様々なご相談をお伺いしています。

医療ソーシャルワーカー（社会福祉士、保健師）が、より安心してその方らしい生活を過ごせるよう、一緒に考え、お手伝いさせて頂ければと思います。1人で悩まずにお気軽にご相談下さい。相談は無料で秘密は厳守いたします。他病院で治療中の患者さんやご家族も相談可能です。

相談内容によっては、地域の関係機関や病院内の様々な職種と連携をとり、適切な窓口へ連絡・紹介などを行っております。

場 所：1階内科受付隣の9番窓口
「患者サポートセンター 地域医療連携室」

相談受付：月曜日～金曜日

（土、日、祝日、年末年始を除く）

受付時間：9：00～16：00

（対応時間：17：00まで）

相談直通TEL：0979-22-6521



外来診療担当医表

※非常勤医師については、記載していません。

診察科	曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
循環器内科		吉良晋太郎	久米 治	富来 公一	久米 治 吉良晋太郎	富来 公一
消化器内科		三毛門和彦 児玉 康弘	末廣 侑大 三毛門和彦	安部 雄治 梅野 成大	児玉 康弘 末廣 侑大	安部 雄治 梅野 成大
血液内科		池田 元彦	池田 元彦	池田 元彦	池田 元彦 (再診のみ)	池田 元彦
神経内科		太田 浄文		太田 浄文	三毛門桃菜	太田 浄文 (再診のみ)
呼吸器内科			岩下 広志 (午前再診のみ)	岩下 広志 (午後予約のみ)	岩下 広志 (午後予約のみ)	
腎臓内科		青木 宏平	桐田 優里	桐田 優里	青木 宏平	青木 宏平
小児科		福島 直喜 小杉雄二郎 伊藤創太郎 佐脇 美和 平江 健二 糸長 昌彦 木下 湧暉	福島 直喜 小杉雄二郎 伊藤創太郎 佐脇 美和 平江 健二 糸長 昌彦 木下 湧暉	福島 直喜 小杉雄二郎 伊藤創太郎 佐脇 美和 平江 健二 糸長 昌彦 木下 湧暉	福島 直喜 小杉雄二郎 伊藤創太郎 佐脇 美和 平江 健二 糸長 昌彦 木下 湧暉	福島 直喜 小杉雄二郎 伊藤創太郎 佐脇 美和 平江 健二 糸長 昌彦 木下 湧暉
小児外科					中林 和庸	
脳神経外科		古賀 広道	古賀 広道 (午後手術)	古賀 広道		古賀 広道
消化器外科		内田 博喜 河田 一平	江頭 明典 財津 瑛子	江頭 明典 内田 博喜 緒方 克哉	江頭 明典 財津 瑛子	内田 博喜
呼吸器外科			福山 康朗 辛島 高志			福山 康朗 辛島 高志
乳腺外科(完全予約)		永松 敏子 (再診のみ)		永松 敏子	永松 敏子	
心臓血管外科		漆野 恵子 吉村 健司		漆野 恵子 (予約・再診のみ) 吉村 健司	漆野 恵子 (予約のみ) 吉村 健司 (再診のみ)	
泌尿器科		元 貴彦 三浦 章成 (再診のみ)	元 貴彦 三浦 章成		元 貴彦 (再診のみ) 三浦 章成	元 貴彦 三浦 章成 (午前再診のみ) (午前手術)
産婦人科		松本 治伸 山田 知徳 島 一晃	松本 治伸 山田 知徳 島 一晃		奈須 家栄 松本 治伸 山田 知徳 島 一晃	奈須 家栄 山田 知徳 島 一晃
放射線科		日高 啓 馬場 博 平田 真之	日高 啓 馬場 博 平田 真之	日高 啓 馬場 博 平田 真之	日高 啓 馬場 博 平田 真之	日高 啓 馬場 博 平田 真之
歯科口腔外科		高橋 喜浩 田村 舞	高橋 喜浩 (予約のみ) 田村 舞	高橋 喜浩 田村 舞	高橋 喜浩 (再診のみ)	高橋 喜浩 田村 舞
臨床腫瘍科		江見 泰徳	江見 泰徳	江見 泰徳	江見 泰徳	江見 泰徳
緩和ケア外来(予約のみ)				福山 康朗		

※整形外科・耳鼻いんこう科はしばらく休診します。

外来診療案内

受付時間: 午前8:30～午前11:00

休診日: 土曜日・日曜日・祝日

年末年始(12月29日～1月3日)

※救急の患者さんや予約の患者さんは、上記時間外でも対応させていただきます。



中津市立 中津市民病院

〒871-8511 大分県中津市大字下池永 173 番地

TEL: 0979-22-2480 (代表)

FAX: 0979-22-2481 (代表)